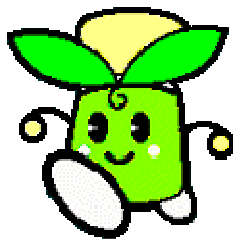


菫 桜 (わかざくら)

～南中校長室より～

平成 29 年度 NO.13

平成 29 年 3 月 1 日



Be Proud Of Us

今年度も残すところ 1 か月となりました。15 日には、第 71 回の卒業式を迎えます。3 年生には、「一期一会の出会い」「夢を持ち熱を持ち、努力の継続を」「当たり前のことを当たり前」と式辞の中で、話したいと思っています。「立つ鳥跡をにごさず」と言います。すばらしい卒業式にしたいものです。また、2 年生には最高学年として、1 年生には後輩を迎える立場として、次の学年に向かって、最後の踏ん張りとして反省を期待します。

2017 年経団連の調査で新入社員に期待する能力の 1 位が「コミュニケーション能力」(82.0%)、2 位「主体性」(60.7%)、3 位「チャレンジ精神」(51.7%)、4 位「協調性」(47.0%)、5 位「誠実性」(44.2%)。という結果になっています。「コミュニケーション能力」は調査開始以来(1997 年)常に 1 位です。これは生徒に付けさせたい力でもあります。

コミュニケーション能力を向上させる方法

① : 挨拶で良い印象を与える

挨拶はコミュニケーションの基本だ。「おはようございます」や「ありがとうございました」など、日常的な挨拶がしっかりできていないと、相手に与える印象が悪くなってしまいます。挨拶をする際は、自然な笑顔で心がけて明るく言葉をかけることが大切です。上手な挨拶のコツは「言葉が先、動きは後」です。相手の目をしっかり見て喋れば、明るくて誠実な印象を与えられるはず。目を見て挨拶をしてから頭を下げましょう。

② : 相手の話をきちんと聞く

コミュニケーションの能力の向上を目指す際に意識すべきことは「話しかける回数」ではなく、「相手の話をしっかり聞く」という点です。まずは相手の話に興味を持ち、自分のことを考えるのを止めてみましょう。人には「認められたい」という承認欲求があります。大抵の人は、自分が注目されるのはうれしいものです。話を一生懸命聞いてもらえるのは気持ちがいいと思えます。「相手の話が気になって前のめりになってしまう」くらいがちょうどいいかもしれません。相手の話に全神経を集中させて、一言一句聞き漏らさないつもりで話を聞きましょう。

③ : 人との信頼関係を築く

互いに不信感があつては、コミュニケーションはうまくいきません。信頼関係を構築することが、コミュニケーションを円滑にするカギです。信頼関係を築くためには、相手に興味を持つことが大切。「相手がどんな人なのか知りたい!」という歩み寄りの気持ちをもって、自然なコミュニケーションを図りましょう。また、心配りや気遣いも、信頼関係を築くために大切なことです。「相手は何を求めているだろうか?」「相手が嫌がるのはどんなことだろうか?」などを考えて、相手に配慮した言動、行動を心がけたいものです。

④ : ノンバーバルコミュニケーションを活用する

コミュニケーションを円滑にするカギは「言葉」だけではありません。ノンバーバルコミ

コミュニケーション（表情や身振り手振り、気配りなど、会話以外で相手に印象を与える要素のこと。）によって相手に好印象を持ってもらい、上手な会話を重ねて信頼関係を築くことも重要です。相手に信頼してもらうためには、会話が上手なだけでは不十分です。

熱いほど真剣に向き合えるか 開善塾教育相談研究所所長・藤崎育子

「湯を沸かすほどの熱い愛」という映画を見た。余命2カ月の母親を中心とした家族の物語である。いじめのせいで高校に行き渋る娘に、母親は毅然（きぜん）と向き合う。宮沢りえさん演じる母親の姿は圧巻だった。映画だと分かっているが、つい現実の学校を思い浮かべた。もちろん真剣にいじめと対峙（たいじ）している先生がいることも知っている。しかし、いじめが深刻化していく中で気づかない、いじめの場面に遭遇しても対応できない先生がいるのも現実だ。私自身、悔やんでいる事例がある。ある中学で1年生の上履きがげた箱からなくなった。その子は朝登校して、相談室に訪ねてきた。その日のうちに、いつの間にか上履きは、げた箱に戻されていた。放課後、担任も交え、話し合った。生徒は事を大きくしたくないから、他の生徒たちに聞かないでほしいと強く訴えた。担任と私はこれを了承した。しかし、翌日から、その生徒は毎朝げた箱を見る前はドキドキすると訴えるようになった。またいつ誰かに隠されてしまうかもしれないと思うと不安でしようがないというのだ。やはり上履きがなくなったことを全生徒にきちんと話すべきだったと担任も私も後悔した。誰かが軽い気持ちで上履きを隠したのかもしれない。しかし隠された子供の心の痛みや不安は計り知れない。それをきちんと生徒たちに教える教育の機会を逃してしまったのである。中学2年の不登校の子供を持つ親から相談があった。スポーツも得意で目立つ存在だったが、あるとき、校内でその子の制服がなくなった。先生方が学年集会で聞いたが出てこない。仕方なく再購入したが、子供は度々学校を休むようになり、慕っていた先生が家に訪ねてきてくれても子供はだんだんと会わなくなっていった。社会が豊かになって、子供の物がなくなっても、親は何とか買い直すことができるようになった。物がなくなっても当たり前の感覚を私たち大人が子供たちの中に育ててしまっていないだろうか。もし、その学校で、全校生徒と先生で、その子の制服を探してみようとなっていたらどうだったろうか。一日大掃除の日としてしまうのもいいだろう。制服が出てくるか出てこないかということや、犯人を捜すことではなく、制服がなくなって困っている子供のために、みんなで徹底的に探すのだ。そうすれば、隠された側にも隠した側にも大切なことを伝えられたかもしれない。ある中学の吹奏楽部では生徒同士のいがみあいが絶えず、いじめに発展してしまった。最初は様子を見ていた顧問の先生だったが、全部員に練習をやめさせ、徹底的に話し合うことにした。ときには夜遅くまで続いた。部員全員の保護者に事情を説明し、理解を得て、夜遅くなった時には学校まで迎えに来てもらうこともあった。何とかいじめが深刻化する前に防ぐことはできたが、保護者からの信頼と応援がなかったら、とてもできないことだったという。「まだちょっとした意地悪はあるようですが、ひどくなることはありません。子供たちも部活ができないばかりか、夜遅くまで話し合いが続くことにうんざりしてますから」と先生。「でもそれではまだまだなんです。息を合わせることができなければ、いい演奏などできませんから」。この生徒たちは卒業するまでに演奏以上の大事なことを学んでいくだろう。先生と親の協力がいじめをなくす、そんな学校教育の実現を目指したい。

学校カウンセラーの予定（3月）

岸田カウンセラー 2日(金) 9日(金) 16日(金) 川端カウンセラー 13日(火)

携帯電話のトラブルが後を絶ちません。5月に配布した「生駒南中学校携帯ルール12か条」の確認と指導をご家庭でもお願いします。

本年度の本校の重点目標

5月号でお知らせした目標の達成状況です。生徒アンケートの結果です。

生駒南中学校5つの約束 「日本一の学校であり続けるために」

笑顔で挨拶	1日10回以上挨拶をしよう
家庭学習で学力アップ	1日1時間以上勉強しよう
読書で心の栄養補給	1ヶ月1冊以上本を読もう
ほめてほめられ Be Proud Of Us	1日一回以上褒め、一回以上褒められることをしよう
地域行事に Let's Go!	1年に2回以上地域の行事に参加しよう

- ① 「あいさつ革命スクール南中」－世界一あいさつが飛び交う学校－を合言葉に率先垂範で指導に当たる。自己評価および外部評価で「あてはまる」「どちらかといえば当てはまる」を95%以上にする。「どちらかといえば当てはまらない」を5%以下にする。
- ② 学習意欲や自主的な学習態度の育成。家庭学習の時間を増やすため各学級・学級で工夫する。家庭時間1時間以上する生徒の割合を70%以上にする。30分以下の生徒を10%以下にする。
- ③ 読書の習慣の向上 朝読やいのちの時間を利用して読書推進を図る。1カ月に1冊以上、本を読む生徒の割合を60%以上にする。ほとんど読まない生徒を40%以下にする。
- ④ 生徒の主体性を尊重した活動を保証し、「ほめて育てる」を基本に、自己有用感(項目4→95%以上, 項目5→80%以上, 項目6→80%以上)の割合を平均85%以上にする。
- ⑤ 開かれた学校づくり。生徒の地域活動に参加する割合を70%以上にする。

残念ながら全ての項目において、5月より2月のほうが低い数字となりました。5月に設定した目標値もクリアすることができませんでした。学校での取り組みを再度、検討していきます。ただ、これら全ての項目は家庭教育に大きく関わることでもあります。率先垂範。朝、起きたら子どもさんに「おはよう」と声かけしていますか。「自分の成長のため」何かに取り組んでいますか。読書を楽しんでいますか。子どもをほめて、自己有用感を育てていますか。地域の行事に積極的に参加していますか。今後とも学校と家庭が協力しての子育てにご協力をお願いします。

NO	質問	項目	全体(1)		全体(2)		5月設定目標	目標との差
			5月	2月	5月	2月		
1	あなたは自分であいさつができていますか	ア 当てはまる	50	31	91	88	95	▲7
		イ どちらかといえば当てはまる	41	57				
		ウ どちらかといえば当てはまらない	6	9	9	12	5	▲7

			まらない						
		エ	当てはまらない	3	3				
2	あなたは授業時間以外に家でどのくらい勉強していますか（学習塾や家庭教師も含む）	ア	3時間以上	14	29	58	66	70	▲4
		イ	2時間～3時間	20	13				
		ウ	1時間～2時間	24	24				
		エ	30分～1時間	23	18				
		オ	30分以内	12	9	19	16	10	▲6
		カ	まったくしない	7	7				
3	あなたはどのくらい読書をしていますか（教科書、参考書、漫画、雑誌は除く）	ア	1ヵ月に4冊以上	11	10	47	58	60	▲2
		イ	1ヶ月に2～3冊	15	18				
		ウ	1ヶ月に1冊	21	30				
		エ	ほとんど読まない	53	42	53	42	40	▲2
4	物事を最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	ア	当てはまる	69	63	92	91	95	▲4
		イ	どちらかといえば当てはまる	23	28				
		ウ	どちらかといえば当てはまらない	5	6	8	9		
		エ	当てはまらない	3	3				
5	難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか	ア	当てはまる	21	18	78	75	80	▲5
		イ	どちらかといえば当てはまる	57	57				
		ウ	どちらかといえば当てはまらない	17	17	22	25		
		エ	当てはまらない	5	8				
6	自分にはよいところがあると思いますか	ア	当てはまる	27	22	79	66	80	▲12
		イ	どちらかといえば当てはまる	42	24				
		ウ	どちらかといえば当てはまらない	19	19	31	34		
		エ	当てはまらない	12	15				
7	地域の行事に参加していますか	ア	当てはまる	24	20	59	58	70	▲12
		イ	どちらかといえば当てはまる	35	28				
		ウ	どちらかといえば当てはまらない	20	21	41	42		
		エ	当てはまらない	21	21				